

Q3 「伝記」に関連する図書がありますか？

A3. 「伝記」に関する図書は、分類番号280～289となっています。その中で、「個人の伝記」は分類番号289の書架にあります。

該当分類の棚は、21号館と10号館図書館にあります。10号館Cコーナーには、利用の少なくなった古い本が置いてあります。

特定の科学者の伝記は、各分野（数学・物理・化学など）の書架に並んでいるものもありますので、蔵書検索端末（OPAC）で検索して、配架場所を確認して下さい。

- ①書架に並んでいる本を見て、どれを読むか決める場合
→21号館3階 分類番号289の棚へ
- ②古い本でもよい場合
→10号館1階Cコーナー 分類番号289の棚へ
- ③読みたい人物名がはっきりしている場合
→OPACで検索して、配架場所を確認する

Q4 植物の二酸化炭素の吸収率が載っている本はありますか？

A4. 植物学の事典などで「吸収率」を調べましたが、適当な資料が見つからなかったため、回答ができ次第連絡することとしました。

環境にも関係しそうなことなので環境学の資料も調べていると、「吸収率」よりも「吸収能力」の方が適切なキーワードと思われましたが、本学には適当な資料がないため、インターネットも調査範囲としました。

また「植物」だけでなく「樹木」もキーワードに入れた方が良いと思い、キーワードは「樹木」「植物」「二酸化炭素」「CO₂」「吸収能力」等としたところ、インターネット上には、「こども葉っぱ調査隊 一地球を守る樹木の動きを調べよう」（郡山市環境保全課）などがあり、関連したいくつかのサイトを見ていくと、ほとんどの典拠となっている資料が独立行政法人環境再生保全機構予防事業部事業課から出ている『大気浄化植樹マニュアル』（2003年改訂）であることが分かりました。ただし、本学に所蔵がなく、**Q6** に紹介されている近くの図書館にもなく、インターネット上にも原文の掲載がなかったため、典拠が確認でき、公共機関が作成している前述のサイトを紹介することとしました。

本人に確認したところ、課題として出されているとのことだったので、インターネットを使って調査することも課題の一部だと思い、インターネットで、「植物」「二酸化炭素」「CO₂」「吸収能力」等の言葉で検索して調べるよう伝え、回答としました。

「こども葉っぱ調査隊 一地球を守る樹木の動きを調べよう」（郡山市環境保全課）
URL=<http://www.city.koriyama.fukushima.jp/www/contents/1116297424228/files/pamphlet02.pdf>

※回答後、「大気浄化植樹マニュアル」は、独立行政法人環境再生保全機構より寄贈いただきました。

ONE POINT

インターネットの情報源について

省庁の報告書など行政資料は、図書館に所蔵がなくても、その機関のサイトを見ると掲載していることがあります。この様な機関が作成しているサイトに掲載している情報なら信頼性は高いのですが、インターネットには無数の情報があり、図書や雑誌等の出版物と違い編集というチェックがないまま、掲載してある情報も多く、その情報が信頼できるのかを確認しないと、誤った情報を基にレポートを書いてしまう危険があります。

インターネット上の情報を利用する場合は、情報を掲載しているのは誰かを確認し、特にレポート等で調査する場合は、信頼できる機関・団体の情報だけで作成しなくてはなりません。また、情報だけでなく、引用文献として引用したURLやサイトの作成者名なども載せましょう。